

科目名: 英語Ⅱ <医用英語>		選択	2単位(90時間)	
(EnglishⅡ < Medical English >)				
履修年次/時期: 1年次 後期		授業形態: 講義		
主担当教員: 井上 大輔				
主担当教員詳細: 臨床医としての経験を活かし、職場(医療現場)で役に立つ基本的な英語表現(医用英語)を修得してもらう。				
担当教員名:				
学修目的	看護師を目指す皆さんに将来の職場(医療現場)で実際に役立つ医用英語の基礎を修得してもらいます。 (英語Ⅰの履修者の「英語によるコミュニケーション能力」のさらなるステップアップを目指します。)			
	関連するCP: CP5	科目No. KLI-104		
この科目が 目的と している DP	1. 医療専門職としての 倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	-	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	-	
	2. 医療専門職として健 康問題の発見と課題に取り 組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	-	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	-	
	3. 健康支援を通し、全身 の健康を守る看護実践能力 を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	◎	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	-	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	-	
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	①医療現場の状況に応じた基本的な会話表現ができる。 ②病院内の基本的な案内ができる。 ③基本的な問診ができる。 ④病気の基本的な説明ができる。 ⑤主な診療科での患者との基本的な問答ができる。 ⑥入院や手術の際の患者との基本的な問答ができる。 ⑦看護師による検査(採血など)の基本的な会話表現ができる。 ⑧医療現場でよく用いられる基礎的な用語・表現に習熟できる。		
授業概要	看護に必要な英語実践能力とコミュニケーション能力、及び医療人として必要な基本的な日常会話を学ぶ。			
評価方法	学期末試験・レポート:100%(但し、対面授業の際は、受講態度[積極性]も参考にします。) 試験・レポートに対するフィードバックは、授業時もしくは掲示によって行います。			
予習・ 復習時間	【予習】2時間 【復習】2時間			
教科書	授業では学習資料(テキスト)を毎回配布します。			
参考書	授業の際にそのつど指示します。			
オフィスアワー 連絡先	月曜日～金曜日(9:30～17:30)井上大輔 d.inoue@kds.ac.jp 不在時はメールや教学部を利用してください。 教学部 ktgakusei@kdu.ac.jp			

実施回	第1回	実施日	時限	班
授業計画	この科目の目的(1) ①医療現場で実際に役立つ「医用英語」表現法の修得 ②各診療科の「決まり文句」の修得	予習	シラバスの該当箇所を読んで おき、疑問点があれば質問できるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	I'd like ask you about your habit and life style?	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第2回	実施日	時限	班
授業計画	診療科での対話(2) ①「内科」での基本的な問答の修得 ②「内科」での基本的な英文・英単語の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	What brought you here?	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第3回	実施日	時限	班
授業計画	病気の一般的な説明(3) ①患者に病気のポイントを分かりやすく説明する。 例:「生活習慣病」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	Life style-related diseases	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第4回	実施日	時限	班
授業計画	診療科での対話(4) ①「救急救命室」での基本的な問答の修得 ②「救急救命室」での基本的な英文・英単語の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	Could you give me your full name and age?	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第5回	実施日	時限	班
授業計画	診療科での対話(5) ①「婦人科」での基本的な問答の修得 ②「婦人科」での基本的な英文・英単語の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	Has your period been regular?	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第6回	実施日	時限	班
授業計画	診療科での対話(6) ①「小児科」での基本的な問答の修得 ②「小児科」での基本的な英文・英単語の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	
		キーワード	He's been running a fever of 38 degrees.	
授業形態	講義	担当	井上大輔	

実施回	第7回	実施日	時限	班
授業計画	診療科での対話(7) ①「精神科」での基本的な問答の修得 ②「精神科」での基本的な英文・英単語の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。	
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。	

		キーワード	The basic treatment for depression is rest and medication.
授業形態	講義	担当	井上大輔

実施回	第8回	実施日		時限		班	
授業計画	薬とその関連表現(8) ①「薬」を表現する英単語は色々ある。 ②「麻薬」には色々な種類(相違)がある。	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	medicine / drug / medication				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第9回	実施日		時限		班	
授業計画	検査の決まり文句(9) ①「採血」での決まり文句の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	I'm going to fill three tubes of blood.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第10回	実施日		時限		班	
授業計画	手術についての看護師の問答(10) ①「手術前」の患者との基本的な問答の修得 ②「手術についての事前説明と確認」の決まり文句の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	May I speak to you here for about 10 minutes?				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第11回	実施日		時限		班	
授業計画	手術についての看護師の問答(11) ①「手術中の注意事項」についての英語表現の修得 ②「手術のプロセス」についての英語表現の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	When you have surgery, you need to remove your accessories.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第12回	実施日		時限		班	
授業計画	手術についての看護師の問答(12) ①「手術室内での患者への話しかけ」の基本的表現の修得 ②患者をリラックスさせる基本的表現の修得	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	We will be with you, so don't worry about anything.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第13回	実施日		時限		班	
授業計画	患者の主訴(13) ①患者による病状説明(主訴)の基本的表現の修得 例: 1. 循環器科 2. 口腔外科 3. 皮膚科 4. 耳鼻咽喉科 5. 胃腸科	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	Where does it hurt?				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第14回	実施日		時限		班	
-----	------	-----	--	----	--	---	--

授業計画	患者の主訴(14) ①患者による病状説明(主訴)の基本的表現の修得 例:6. 総合内科 7. 外科 8. 脳神経科 9. 産婦人科 10. 眼科	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。
		キーワード	My stomach hurts whenever I cough.
授業形態	講義	担当	井上大輔

実施回	第15回	実施日		時限		班	
授業計画	患者の主訴(15)と「まとめ」 ①患者による病状説明(主訴)の基本的表現の修得 例:11. 整形外科 12. 小児科 13. 精神科 14. 呼吸器科 15. 泌尿器科 ②これまでの学習の「まとめ」と課題	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で指示された学習内容を試験日までに修得しておく。				
		キーワード	Is there anything else?				
授業形態	講義	担当	井上大輔				